

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-226-2739

年度	令和元年度		
施設名	新潟市万代島多目的広場	所管部・課	都市政策部港湾空港課
施設の設置目的	多様な活動を行う場及び憩いや集いの場を提供することにより、港をいかしたにぎわいを創出します。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R1.7.1
歳入	8,527	正職員	0.8	修正日	
歳出	30,000	非常勤	0	評価日	R2.7.6

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H28実績	H29実績	H30実績	R1目標					R1結果
1	市民	広報の充実	ホームページ年間アクセス件数 (単位:件)	-	-	21,443	22,000	28,285	・予定表その他施設に関する情報の随時更新	予定表の随時更新のほか、施設関連イベント等の情報を積極的に更新したことで、アクセス数が増加した。	A:達成(優)	
2	市民	基準利用者数の達成	一般開放及び専用利用による年間利用者数 (単位:人)	-	-	138,359	153,000	95,303	施設の認知度向上により、前年度比10%以上の増加を見込んで目標を設定。	・施設の広報 ・専用利用事業の広報支援	冬季間の専用利用件数が伸びず、目標人数に達しなかった。	C:未達成
3	財務	歳入の増加	使用料及び財産収入 (単位:円)	-	-	1,459,562	8,527,000	6,014,137	・専用利用の周知拡大及び利用促進 ・自動販売機の設置	新潟開港150周年に伴う減免の対象となった事業や市主催事業による利用が多く、また、新型コロナウイルスの影響で3月のイベントが中止になったため目標金額に達しなかった。	C:未達成	
4	業務	火災等発生時の対応の適切さ	消防訓練を年2回以上 (単位:回)	-	-	2	2	2	・避難訓練の実施 ・消防設備の操作方法確認	防災マニュアルに従って防災訓練を実施した。	B:達成	
5	人材	情報の共有化	専用利用に関する定例会議を年12回以上 (単位:回)	-	-	3	12	12	専用利用の業務にあたる職員の知識や情報量の向上、進捗確認と共有を図るため設定。	・定例会議の実施	定例会議により、職員の情報共有を行った。	B:達成
6												
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当施設は、港をいかしたにぎわいを創出する施設であり、市民からみなとまち新潟に対する愛着を深めてもらうほか、交流人口の拡大に資するため、施設の周知及び利用促進、施設状況の確認や掲示情報の更新等を目標として設定しています。	ホームページの活用による広報の充実に努めたことにより、施設の認知は着実に進んでいるものと思われる。利用者数については、H30年度より減少してしましたが、イベント等の適期では毎週末イベント等が開催される状況や冬期間の使用料の一部減免の効果もみられる。今後広報のさらなる充実により平日や冬期間の利用促進を行いたい。 施設の管理運営に関しては、引き続き施設環境の維持改善、職員間の情報共有等に努め、円滑な対応ができる体制を整えたい。